

令和7年度

東北農政局管内国営事業総合技術支援業務

現 場 説 明 書

東北農政局土地改良技術事務所

1. 一般事項

(1) 契約の保証について

契約の保証については、別紙1のとおりである。

(2) 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置について

① 部局長が発注する建設工事及び測量・建設コンサルタント等業務（以下「発注工事等」という。）において、暴力団員等による不当要求又は工事（業務）妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。

② ①により警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により発注者に報告すること。

③ 発注工事等において、暴力団員等による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。

(3) 被災者の就労機会の確保について

受注者は、外業等の業務に当たって、地震等被災地域における被災者（農林漁家を含む）の就労希望者を優先的に雇用するよう努めるものとする。

なお、被災者等の雇用においては、賃金等の支払いが適正かつ遅滞なく行われるよう配慮すること。

2. 作業歩掛について

「農林水産省土地改良工事積算基準（調査・測量・設計）」（以下「積算基準」という。）に定められていない作業歩掛については、表－1のとおり考えている。また、積算基準の標準歩掛以外の作業歩掛（作業歩掛に付随した機械経費及び材料費を含む）については、歩掛の妥当性を検証するために歩掛実態調査を行うこととしており、調査様式は監督職員が別途指示する。

表－1 作業歩掛

（単位：人）

作業項目	単位	設計作業歩掛				
		主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員
1. 国営能代二期地区（素波里ダム取水塔）						
1-1 外部技術者の選定	1 式	0.5	1.5			
1-2 現地調査	1 式		2.0	2.0	2.0	
1-3 検討内容の整理・課題の確認	1 式	0.5	1.0	1.5	1.0	
1-4 留意すべき事項と対応案の検討・整理 （外業）	1 式	1.0	1.0			
1-5 留意すべき事項と対応案の検討・整理 （内業）	1 式	1.0	3.0	3.0	3.0	
2. 国営十三湖地区（芦野頭首工）						
2-1 外部技術者の選定	1 式	0.5	1.5			
2-2 現地調査	1 式		2.0	2.0	2.0	
2-3 検討内容の整理・課題の確認	1 式	0.5	1.0	1.5	1.0	
2-4 留意すべき事項と対応案の検討・整理 （外業）	1 式	1.0	1.0			
2-5 留意すべき事項と対応案の検討・整理 （内業）	1 式	1.0	3.0	3.0	3.0	
3. 合同委員会の設営・とりまとめ	1 式	1.0	2.5	2.5	2.0	2.0
4. 点検・とりまとめ	1 式	1.0	3.0	3.0	3.0	3.0
計（人）		8.0	22.5	18.5	17.0	5.0

3. 歩掛・単価の適用期について

積算に使用する歩掛（表－1の作業歩掛を除く。）及び単価については、以下のホームページで公表されている入札開始時点の最新を適用する。

- (1) 歩掛及び技術者基準日額 農林水産省ホームページ
 ホーム > 農村振興 > 土地改良工事積算基準等の改正について
<https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/h200331/index.html>
- (2) 資材価格 東北農政局ホームページ
 ホーム > 入札情報・お問合せ > 発注・入札情報、その他公表事項
<https://www.maff.go.jp/tohoku/sinsei/nyusatu/nyusatu.html>

4. 旅費交通費について

- (1) 積算上の基地は、東京都港区虎ノ門としている。
- (2) 下記の5～7に示す地区において、滞在に伴う宿泊費及び宿泊手当については当初計上していない。
 なお、受注者から宿泊情報（例：宿泊施設の名称・住所、宿泊日、宿泊者名、夕食・朝食の有無、宿泊料金が記載された領収書）が分かる資料の提出を求め、妥当性を確認の上、調査・測量・設計業務等旅費交通費積算要領に基づき、設計変更にて計上する。

5. 現地調査について

- (1) 特別仕様書別紙－2作業項目内訳表に示す「1-2 現地調査」及び「2-2 現地調査」は、受注者が業務遂行のために、業務着手時に行う現地調査のことであり、交通手段は公共交通機関で最寄りの新幹線駅まで移動し、その後、レンタカーを調達し、現地に滞在して2泊3日の行程で行うことを見込んでいる。
- (2) 現地調査の移動経路については次表のとおり考えている。

地区名	基地（東京都港区虎ノ門） ～現地移動手段	レンタカー 手配日数	備考
国営能代二期地区 （素波里ダム取水塔）	【1日目】 東京都港区虎ノ門～東京駅（新幹線）～秋田駅 ～レンタカー調達～現地（素波里ダム取水塔） ～能代市（泊） 【2日目】 宿泊場所～現地（素波里ダム取水塔） ～能代市（泊） 【3日目】 宿泊場所～現地（素波里ダム取水塔） ～レンタカー返却～秋田駅（新幹線） ～東京駅～東京都港区虎ノ門	3日間	
国営十三湖地区 （芦野頭首工）	【1日目】 東京都港区虎ノ門～東京駅（新幹線）～新青森駅 ～レンタカー調達～現地（芦野頭首工） ～五所川原市（泊） 【2日目】 宿泊場所～現地（芦野頭首工） ～五所川原市（泊） 【3日目】 宿泊場所～現地（芦野頭首工） ～レンタカー返却～新青森駅（新幹線） ～東京駅～東京都港区虎ノ門	3日間	

6. 外部技術者派遣について

- (1) 特別仕様書別紙－2作業項目内訳表に示す「1-4 留意すべき事項と対応案の検討・整理（外業）」及び「2-4 留意すべき事項と対応案の検討・整理（外業）」において、外部技術者を2回派遣することとしている。

- (2) 特別仕様書別紙－2作業項目内訳表に示す「1-4 留意すべき事項と対応案の検討・整理（外業）」及び「2-4 留意すべき事項と対応案の検討・整理（外業）」において、1回目の派遣は現地調査0.5日と発注業務の打合せ出席0.5日を見込んでいる。2回目の派遣は発注業務の打合せ出席0.5日を見込んでいる。
- (3) 特別仕様書別紙－2作業項目内訳表に示す「1-4 留意すべき事項と対応案の検討・整理（外業）」及び「2-4 留意すべき事項と対応案の検討・整理（外業）」において、受注者は各回に主任技師及び技師A相当技術者がそれぞれ1名同行することとして見込んでいる。
- (4) 特別仕様書別紙－2作業項目内訳表に示す「1-4 留意すべき事項と対応案の検討・整理（外業）」及び「2-4 留意すべき事項と対応案の検討・整理（外業）」における外部技術者1回目・2回目の派遣にかかる旅費交通費は、(5)及び(7)に示すとおり最寄り駅まで一般交通機関で移動する。そこでレンタカー（ワゴンクラス）を調達し、外部技術者と同乗し移動することで見込んでいる。
- (5) 外部技術者派遣1回目の移動経路については次表のとおり考えている。

地区名	外部技術者	旅程	基地（東京都港区虎ノ門） ～現地移動手段
国営能代二期地区 (素波里ダム取水塔)	2名	1泊2日	・東京都港区虎ノ門～東京駅（往復）【東京メトロ】 ・東京駅～秋田駅（往復）【東北・秋田新幹線】 ・秋田駅～現地～秋田駅【レンタカー】 ・秋田駅西口～県庁市役所前（往復）【秋田中央交通バス】
国営十三湖地区 (芦野頭首工)	2名	1泊2日	・東京都港区虎ノ門～東京駅（往復）【東京メトロ】 ・東京駅～新青森駅（往復）【東北新幹線】 ・新青森駅～現地～建設所～新青森駅【レンタカー】

- (6) 外部技術者派遣1回目における各地区の事業所発注業務の打合せの開催場所は以下のとおり考えている。

地区名	市町村名	開催場所
国営能代二期地区	秋田県秋田市	東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所
国営十三湖地区	青森県五所川原市	東北農政局津軽土地改良建設事務所十三湖農地防災事業建設所

- (7) 外部技術者派遣2回目の移動経路については次表のとおり考えている。

地区名	外部技術者	旅程	基地（東京都港区虎ノ門） ～現地移動手段
国営能代二期地区 (素波里ダム取水塔)	2名	1泊2日	・東京都港区虎ノ門～東京駅（往復）【東京メトロ】 ・東京駅～秋田駅（往復）【東北・秋田新幹線】 ・秋田駅西口～県庁市役所前（往復）【秋田中央交通バス】
国営十三湖地区 (芦野頭首工)	2名	1泊2日	・東京都港区虎ノ門～東京駅（往復）【東京メトロ】 ・東京駅～新青森駅（往復）【東北新幹線】 ・新青森駅～建設所～新青森駅【レンタカー】

- (8) 外部技術者派遣2回目における各地区の事業所発注業務の打合せの開催場所は以下のとおり考えている。

地区名	市町村名	開催場所
国営能代二期地区	秋田県秋田市	東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所
国営十三湖地区	青森県五所川原市	東北農政局津軽土地改良建設事務所十三湖農地防災事業建設所

7. 合同委員会について

- (1) 特別仕様書別紙－2作業項目内訳表に示す「3 合同委員会の設営・とりまとめ」の委員長現地調査において、受注者は主任技師及び技師A相当技術者がそれぞれ1名同行することとして見込んでいる。

(2) 合同委員会委員長の現地調査の移動経路については次表のとおり考えている。

地区名	旅程	基地（東京都港区虎ノ門） ～現地移動手段
国営能代二期地区 （素波里ダム取水塔） 及び 国営十三湖地区 （芦野頭首工）	1泊2日	・東京都港区虎ノ門～東京駅（往復）【東京メトロ】 ・東京駅～秋田駅（往路）【東北・秋田新幹線】 ・秋田駅～現地ダム～北秋田市（泊）【レンタカー】 ・北秋田市～鷹巣 IC～浪岡 IC ～現地頭首工～新青森駅【レンタカー】 ・新青森駅～東京駅（復路）【東北新幹線】

注1) 合同委員会委員長の最寄り駅から現地までの移動は、受注者調達のレンタカー（ワゴンクラス）に同乗し、移動する。

(3) 合同委員会

- ① 特別仕様書別紙－2作業項目内訳表に示す「3. 合同委員会の設営・とりまとめ」は、WEB 会議方式で開催することで見込んでいる。このため、旅費交通費は計上していない。
- ② 合同委員会の開催時期は、令和8年2月を予定している。

8. 打合せについて

(1) 特別仕様書第4章に示す打合せは、原則として、Web 会議システムにより実施する。Web 会議システムによる打合せは、「Microsoft Teams」を使用する場合は、発注者が主催、その他のシステムを使用する場合は、監督職員と協議することとする。

(2) 打合せ人員は、次表のとおり考えている。

(単位：人)

打合回数	打合せ段階	主任技師	技師A	技師B	備考
初 回	作業着手前の段階	0.5	0.5		
第2回	現地調査終了段階		0.5	0.5	
第3回	外部技術者派遣段階		0.5	0.5	
第4回	合同委員会の前段階		0.5	0.5	
最 終	報告書原稿作成段階	0.5	0.5		
	合 計	1.0	2.5	1.5	

(3) 「打合せ」は、WEB 会議システムにより実施するため、これに係る旅費交通費は計上していない。

9. 旅行日にかかる基準日額

(1) 受注者の現地調査旅行日にかかる基準日額は以下のとおり計上している。

地 区 名	計上日数	内 訳
国営能代二期地区	1.0 日	往路 0.5 日、復路 0.5 日
国営十三湖地区	1.0 日	往路 0.5 日、復路 0.5 日

(2) 受注者の外部技術者派遣1回目旅行日にかかる基準日額は以下のとおり計上している。

地 区 名	計上日数	内 訳
国営能代二期地区	1.0 日	往路 0.5 日、復路 0.5 日
国営十三湖地区	1.0 日	往路 0.5 日、復路 0.5 日

- (3) 受注者の外部技術者派遣 2 回目旅行日にかかる基準日額は以下のとおり計上している。

地 区 名	計上日数	内 訳
国営能代二期地区	1.0 日	往路 0.5 日、復路 0.5 日
国営十三湖地区	1.0 日	往路 0.5 日、復路 0.5 日

- (4) 受注者の合同委員会委員長の現地調査旅行日にかかる基準日額は以下のとおり計上している。

地 区 名	計上日数	内 訳
国営能代二期地区 及び国営十三湖地区	1.0 日	往路 0.5 日、復路 0.5 日

10. 電子成果品作成費について

本業務における電子成果品作成費は、「実施設計以外」による経費を見込んでいる。

11. 開示用成果物について

特別仕様書第 5-1 条に示す不開示情報の黒塗り等の措置に係る費用として、設計業務技術員 0.5 人及び電子媒体（CD-R 等）1 枚の費用を直接経費に計上している。

作業にあたっては、監督職員との打合せに基づき、本業務の成果物データ（PDF 形式）を元に、PDF ファイルの編集機能を用いて、黒塗り等の措置を行うものとする。

提出にあたっては、編集可能な状態で提出するものとする。

なお、不開示情報とは、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報とする。

12. 印刷製本代

- (1) 一括計上価格に計上している印刷製本代は次表のとおりである。

① 外部技術者派遣 1 回目_国営能代二期地区_素波里ダム取水塔_打合せ資料

地 区 名	計上数量	単位	内 訳
基本料金	2.0	種類	オンデマンドプリント
会議資料	20.0	部	平とじ、A4 サイズ、モノクロ 16 頁、カラー 32 頁程度

② 外部技術者派遣 1 回目_国営十三湖地区_芦野頭首工_打合せ資料

地 区 名	計上数量	単位	内 訳
基本料金	2.0	種類	オンデマンドプリント
会議資料	20.0	部	平とじ、A4 サイズ、モノクロ 16 頁、カラー 32 頁程度

③ 外部技術者派遣 2 回目_国営能代二期地区_素波里ダム取水塔_打合せ資料

地 区 名	計上数量	単位	内 訳
基本料金	2.0	種類	オンデマンドプリント
会議資料	20.0	部	平とじ、A4 サイズ、モノクロ 16 頁、カラー 32 頁程度

④ 外部技術者派遣 2 回目_国営十三湖地区_芦野頭首工_打合せ資料

地 区 名	計上数量	単位	内 訳
基本料金	2.0	種類	オンデマンドプリント
会議資料	20.0	部	平とじ、A4 サイズ、モノクロ 16 頁、カラー32 頁程度

(2) 合同委員会資料

地 区 名	計上数量	単位	内 訳
基本料金	2.0	種類	オンデマンドプリント
会議資料	20.0	部	平とじ、A4 サイズ、モノクロ 16 頁、カラー32 頁程度

(3) 配布用報告書料

地 区 名	計上数量	単位	内 訳
基本料金	4.0	種類	オンデマンドプリント
会議資料	40.0	部	平とじ、A4 サイズ、モノクロ 50 頁、カラー100 頁程度

13. 技術力の提供

(1) 一括計上価格に計上している、学識経験者及び外部技術者への諸謝金は次表のとおり計上している。

地 区 名	段階	名称	人数 (名)	旅程	計上 日数 (日・人)	区分
国営能代二期地区	派遣 1 回目	外部技術者①	1	1 泊 2 日	2	外部技術者
国営能代二期地区	派遣 1 回目	外部技術者②	1	1 泊 2 日	2	外部技術者
国営十三湖地区	派遣 1 回目	外部技術者①	1	1 泊 2 日	2	外部技術者
国営十三湖地区	派遣 1 回目	外部技術者②	1	1 泊 2 日	2	外部技術者
国営能代二期地区	派遣 2 回目	外部技術者①	1	1 泊 2 日	2	外部技術者
国営能代二期地区	派遣 2 回目	外部技術者②	1	1 泊 2 日	2	外部技術者
国営十三湖地区	派遣 2 回目	外部技術者①	1	1 泊 2 日	2	外部技術者
国営十三湖地区	派遣 2 回目	外部技術者②	1	1 泊 2 日	2	外部技術者
国営能代二期地区 及び国営十三湖地区	現地調査	委員長	1	1 泊 2 日	2	学識経験者
合同委員会	合同委員会	委員長	1	WEB 会議	1	学識経験者
合同委員会	合同委員会	国営能代二期地区及 び国営十三湖地区の 外部技術者	4	WEB 会議	4	外部技術者

(2) 直接経費（謝金）として、学識経験者は 9,455 円（税抜）、外部技術者は 7,272 円（税抜）を考えている。

(3) 学識経験者及び外部技術者の積算基地は、東京都港区虎ノ門としている。